

課 長	係 長	検 算	設 計

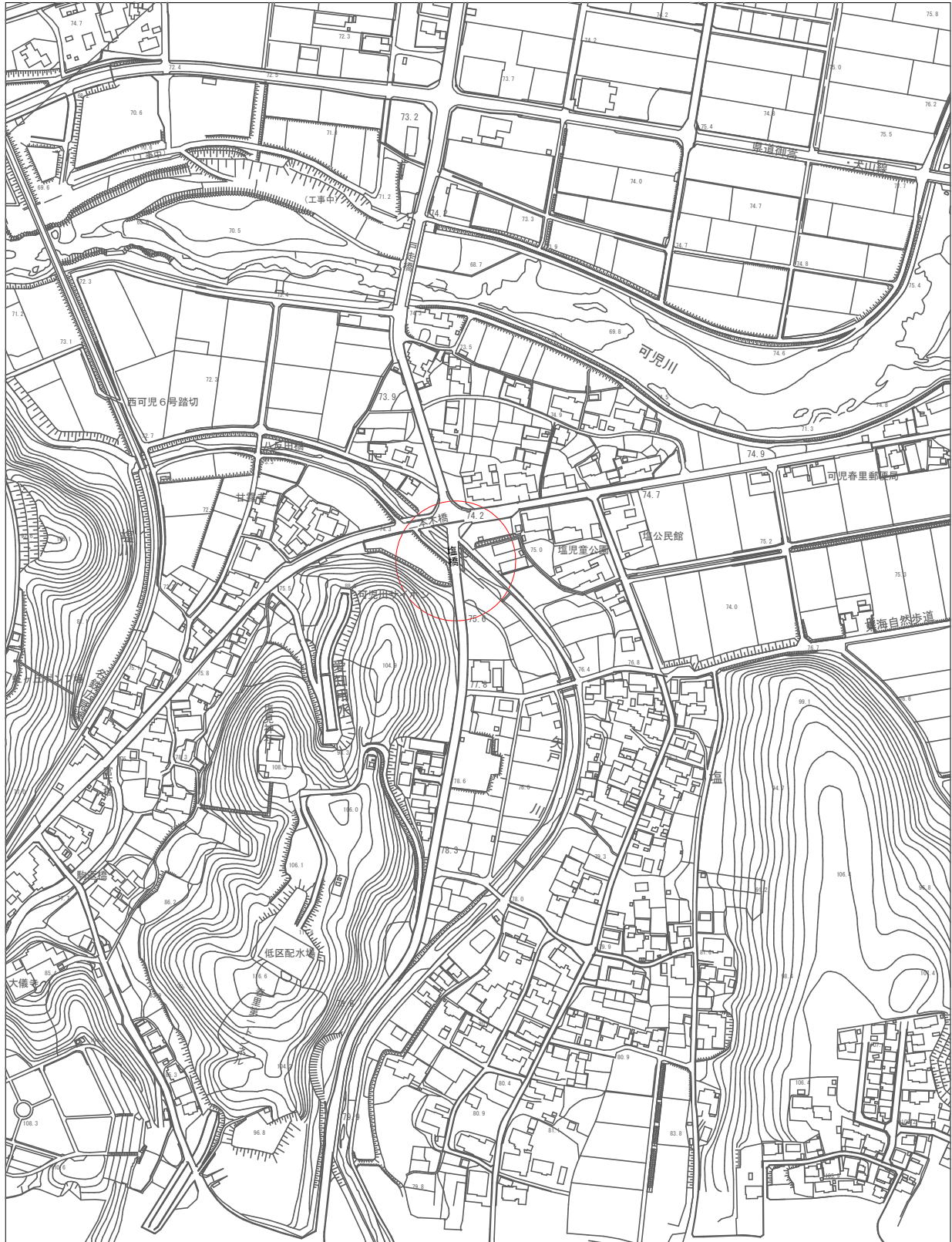
事業年度	平成 29 年度
事業種別	補助
工事番号	橋長工-2

工事名 平成 29 年度 塩橋補修工事

可児市建設部土木課

位置図

○ : 施工箇所



件名	平成 29 年度 塩橋補修工事		
施工場所	可児市 塩 地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
平成 24 年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、経年劣化や排水上の問題がある塩橋について、補修工事を行いたい。			
概 要			
舗装補修工	A=178m ²		
橋面防水工	A=178m ²		
床版補修工	N=1 式		
下部工補修工	N=1 式		
橋梁塗装工	A=370m ²		
支承補修工	N=1 式		
補修足場工	A=195m ²		
付帯工	N=1 式		
交通規制工	N=1 式		
特 記 仕 様 書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

2. 産業廃棄物の適正処理について

(1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。

(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また請負者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

(1) アスファルト再生合材について

本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。

(2) コンクリート二次製品について

本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。

(3) 生コンクートについて

本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

4. 工事施工について

(1) 契約書18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。

(2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。

(3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

(4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

(5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

(6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスポンスの取組について

(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. その他

- (1) 事前の塗膜調査により、基準値を超えるPCB及び鉛、六価クロムが確認された為、剥離（ケレン）片を特定有害物質として取扱う必要がある。施工時には外部に飛散のないよう十分注意すること。
- (2) 塗替塗装工における素地調整は循環式ブラスト工法を使用するものとし、素地調整の品質管理として、①除錆度、②表面粗さ、③表面洗浄度等を確認する、ものとする。
- (3) 塗替塗装時、橋梁に損傷等の異常を発見した場合際は、直ぐに監督員へ報告すること。
- (4) 鉛中毒予防規則等を順守して装備や作業環境を整えること。

特記仕様書
(条件明示)

工事名 平成29年度 塩橋補修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input checked="" type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (NC ~ NO.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 () <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 () <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ()
安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input checked="" type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 交通整理員	<input checked="" type="checkbox"/> A. 区間 (NC ~) 配置人員 3 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 () 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 (NC ~) 配置人員 人/日 <input checked="" type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 4. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物 関係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離 <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 (Km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. クレダス <input type="checkbox"/>
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期（H 年 月頃） <input type="checkbox"/> B. 移設時期（別途協議）
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用及び溶融スラグ	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり () <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 営繕費 () <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ()
	<input type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

本工事費内訳書

平成29年度 塩橋補修工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
本工事費	式	1			費目行	
舗装補修工	式	1			1号明細書	
橋面防水工	式	1			2号明細書	
床板補修工	式	1			3号明細書	
下部工補修工	式	1			4号明細書	
橋梁塗装工	式	1			5号明細書	
支承補修工	式	1			6号明細書	
伸縮継手工	式	1			7号明細書	
補修足場工	式	1			8号明細書	
付帯工	式	1			9号明細書	
交通規制工	式	1			10号明細書	
直接工事費						
共通仮設費(率分)	式	1			1号内訳書	
共通仮設費計						

アスファルト舗装工

代価表

2号代価表

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 密粒度アスコン(20) 無し	m2	178			27号代価表	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 式 当 り						

代価表

7号代価表

1 橋当り

断面修復工(左官工法)
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有 延べ施工量0.002m3

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビック、サンダー等)、替え刃、電力等
計						
1 橋 当 り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 : 有 1橋当りの延べ施工量 : V=0.002m3						
資材計上区分 : 材料費+施工費 断面修復材 : ライオンGRLC ; 断面修正補修剤(B, C材セット)						
断面修復材の単位 : 「m3」単位の断面材材料費						

代価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
 延べ施工量19.7m 注入材0.176kg シール材5.75kg 低圧注入器具66本

8号代価表

1 橋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
注入材 エポキシ樹脂	k g	0.176				
シール材 エポキシ樹脂	k g	5.750				
橋梁用ひび割れ補修材 BLインジェクター 補充可能型注入器具	本	66				
諸雑費	%				諸雑費	清掃、注入器具設置・撤去、シール材塗布・撤去、注入
計						
1 橋 当 り						
1橋当りの延べ施工量：L=19.7m 資材計上区分：材料費+施工費						
注入材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りの注入材使用量：s4a=0.176 k g						
シール材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りのシール材使用量：s5a=5.75 k g						

代価表

9号代価表

1 橋当り

断面修復工(左官工法)
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有 延べ施工量0.03m3

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
左官工法用(コテ塗り) ポリマーセメントモルタル	m3	0.040				
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビック、サンダー等)、替え刃、電力等
計						
1 橋 当り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：有 1橋当りの延べ施工量：V=0.03m3						
資材計上区分：材料費+施工費 断面修復材：左官工法用(コテ塗り)；ポリマーセメントモルタル						
断面修復材の単位：「m3」単位の断面材材料費						

代価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
 延べ施工量1.7m 注入材0.0246kg シール材0.498kg 低圧注入器具6本

10号代価表

1 橋当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
注入材 エポキシ樹脂	k g	0.024				
シール材 エポキシ樹脂	k g	0.498				
橋梁用ひび割れ補修材 BLインジェクター 補充可能型注入器具	本	6				
諸雑費	%				諸雑費	清掃、注入器具設置・撤去、シール材塗布・撤去、注入
計						
1 橋 当り						
1橋当りの延べ施工量：L=1.7m 資材計上区分：材料費+施工費						
注入材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りの注入材使用量：s4a=0.0246 k g						
シール材：橋梁補修用資材 シール材；エポキシ樹脂 1橋当りのシール材使用量：s5a=0.498 k g						

代価表

11号代価表

1 橋当り

ひび割れ補修工(充てん工法)
延べ施工量1.4m 材料使用量0.382

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
可とう性エポキシ樹脂	k g	0.382				
諸雑費	%				諸雑費	器具(ハンダー等)、替え刃、プライマー材料費、電力
計						
1 橋 当 り						
1橋当りの延べ施工量：L=1.4m 資材計上区分：材料費+施工費						
充てん材：接着剤；コンクリート打継用 1橋当りの材料使用量：S4=0.382 k g						

代価表

12号代価表

1,000 m2当り

循環式エコクリーンブラスト 500m2未満
素地調整

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
橋りょう世話役	人					
橋りょう塗装工	人					
橋りょう特殊工	人					
循環式ブラストマシン損料 2ノズルタイプ	台・日					
ダストコレクター損料 55kwルーツブロワー	台・日					
ブラストノズル・ブラストホース損料	台・日					
循環式ブラストマシン整備費	式	1				
コンプレッサー損料 18.5m3/min ドライタイプ	台・日					
ディーゼル発電機 125kVA	台・日					
研削材損料 スチールグリット (金属系研削材)	k g	1,875				
軽油 小型ローリー パトロール給油	L					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						

代価表

25号代価表

10 m3当り

とりこわし工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
さく岩機[コンクリートブレーカ] (ハンドブレーカ) 20kg級	日					
空気圧縮機(賃料) 3.5~3.7m3/分低騒音型	日				1号単価表	
諸雑費	%				諸雑費	コンクリートカッタ、ハンドハンマ、チゼル、ホース等
計						
1 m3 当り						
空気圧縮機 : 空気圧縮機(賃料) ; 3.5~3.7m3/分低騒音型						

代価表

27号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1.4m以上 50mm 密粒度アスコン(20) 無し

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	アスファルトフィニッシュ[排出ガス対策型(第2次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z						
Z1	アスファルト混合物 密粒度アスコン(20)				40号代価表	
Z2	軽油 小型ローラー・ハトロール給油					

代価表

28号代価表

1 橋当り

断面修復工(左官工法)
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有 延べ施工量0.74m3

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
左官工法用(コテ塗り) ポ ^レ リマーセメントモルタル	m3	0.870				
諸雑費	%				諸雑費	器具(電動ビ ^{ツク} 、サンタ ^{ター} 等)、替え刃、電力等
計						
1 橋 当り						
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：有 1橋当りの延べ施工量：V=0.74m3						
資材計上区分：材料費+施工費						
断面修復材：左官工法用(コテ塗り)；ポ ^レ リマーセメントモルタル						
断面修復材の単位：「m3」単位の断面材材料費						

導水管設置工

代価表

32号代価表

4 箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
フレキシブルチューブ：SUS 20A*1560（片側ナット付）	本	1				
フレキシブルチューブ：SUS 20A*1000（片側ナット付）	本	1				
フレキシブルチューブ：SUS 20A*940（片側ナット付）	本	1				
フレキシブルチューブ：SUS 20A*830（片側ナット付）	本	1				
止め金具：SUS パイラッククリップ同等品以上（S-PH1（3～16）+S-19C）	組	4				
パイラック取付金具：HDZ	組	4				
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
雑品	式	1				
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

機械損料

代価表

37号代価表

5基当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
4tトラック	日					
空気圧縮機 コンプレッサー 75馬力	日					
送風機 エアードライヤー	日					
潤滑剤注入機 プレッシャーガン	式	1				
ブラスト機 ブラストマシン・ホース・ノズル	式	1				
金属溶射機 メタリコンガン・ホース・ノズル	式	1				
上塗塗装機 エアレスガン・ホース・ポールガン	式	1				
発電・照明機器 100V・2KV	式	1				
発電・ドライヤー用 200V・6KV	式	1				
軽油 小型ローリー パトロール給油	L					
レギュラーガソリン スタント	L					
アセチレン	kg	2,890				
酸素	m3	5,780				
消耗品費	%				諸雑費	

代価表

【施P】 殻運搬
 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 7.5km以下

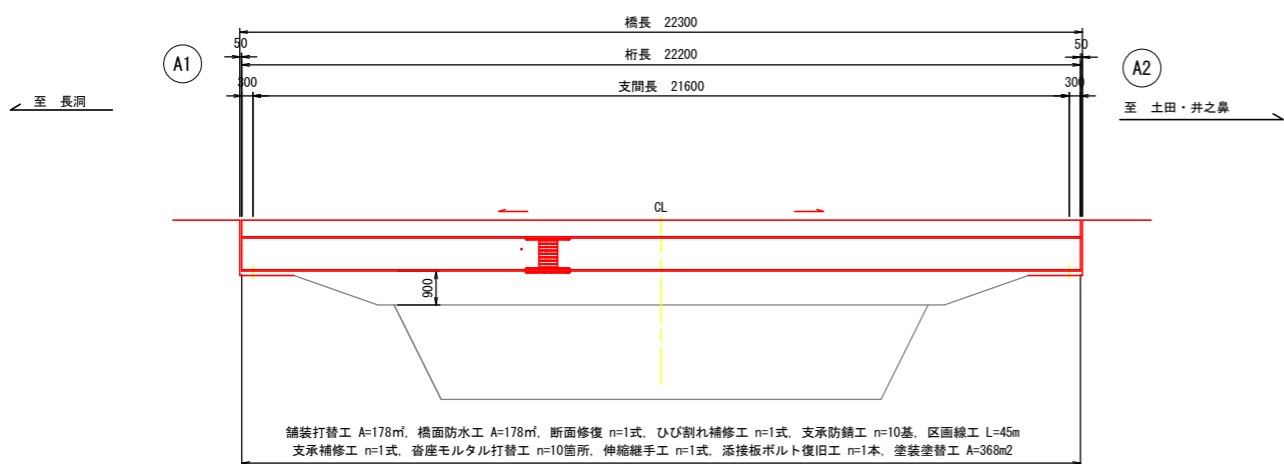
39号代価表

1 m3当り

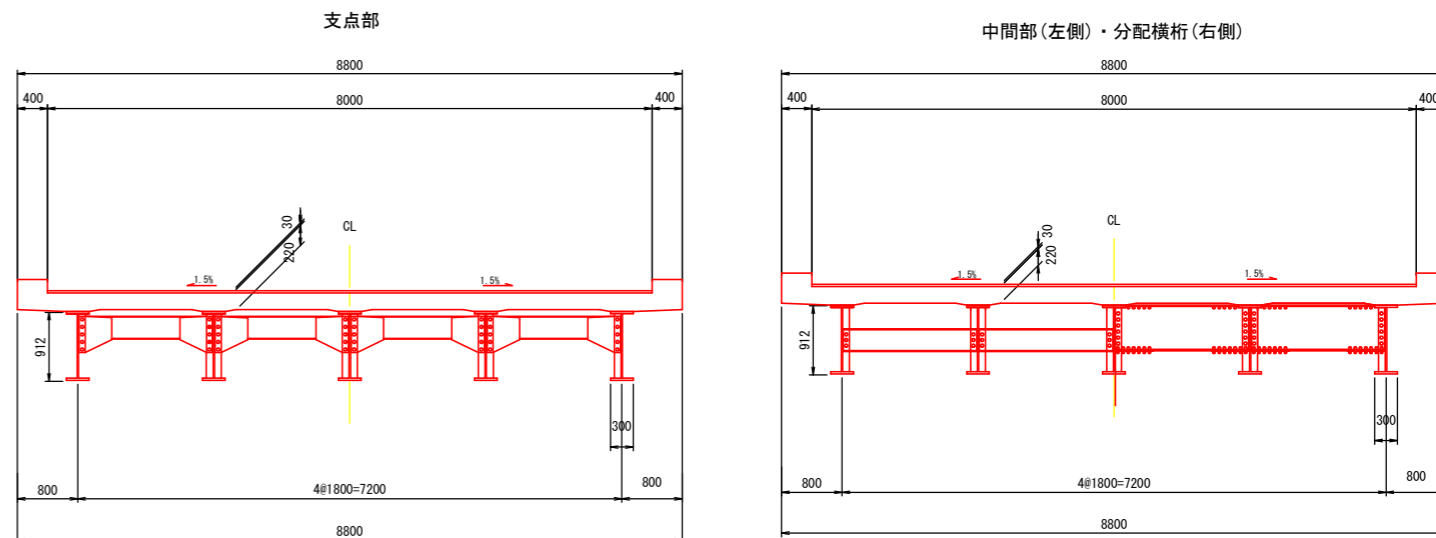
	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・タイヤセトル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：7.5km以下 軽油：軽油；小型ローリー パトロール給油					

塩橋 補修一般図

側面図 S = 1:100

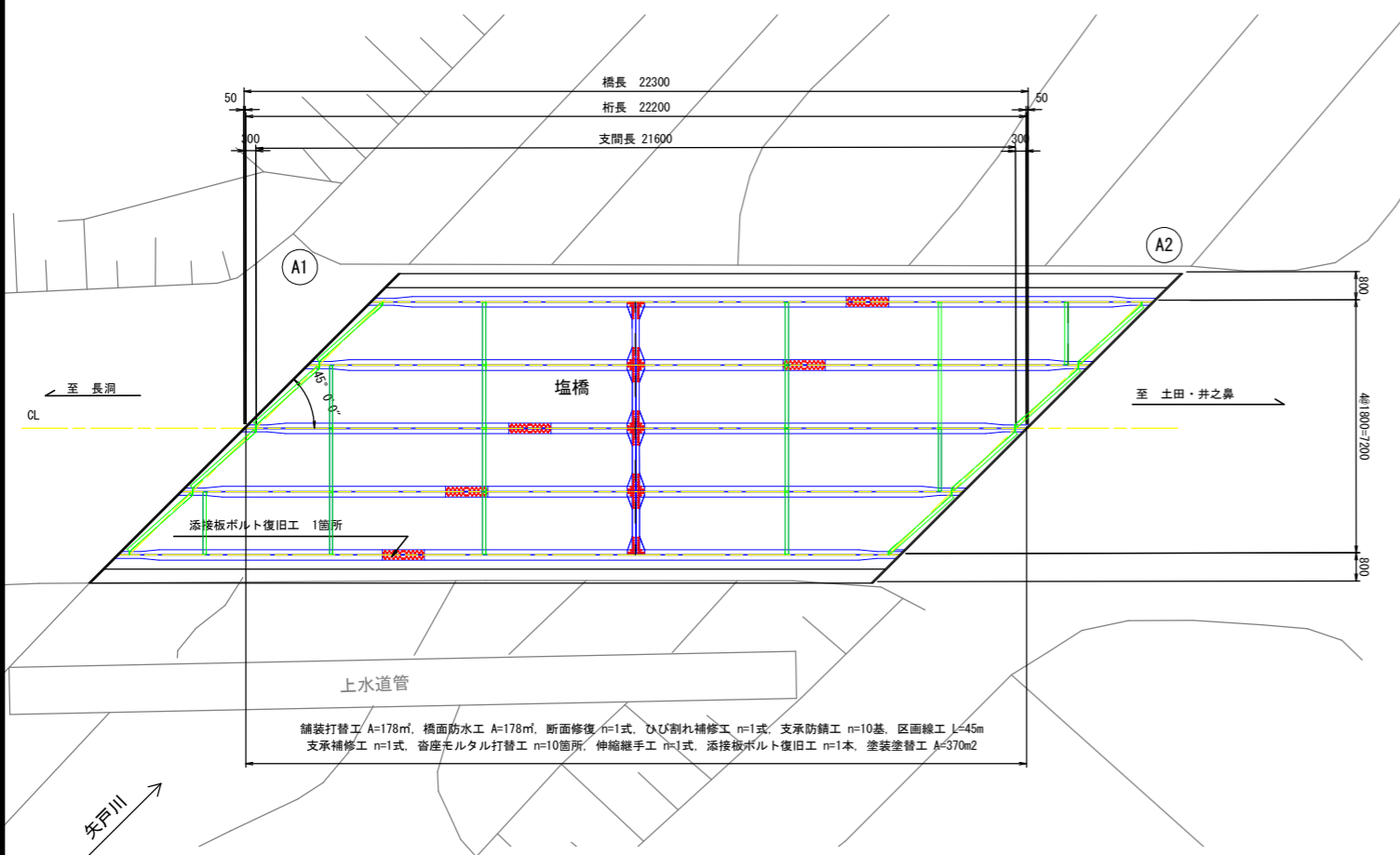


上部工断面図 S = 1:50



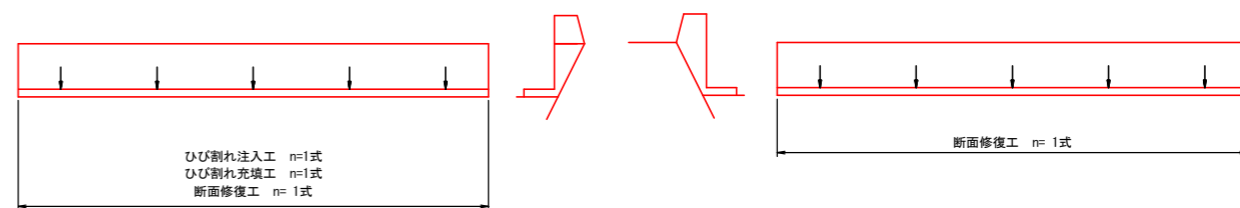
下部工図 S = 1:100

平面図 S = 1:100



A1橋台

A2橋台



設計条件(参考)

路線名	市道21号線	
道路種別	第3種5級相当(推定)	
設計速度	V=30km/h	
橋長	22.300m	
桁長	22.200m	
支間長	21.600m	
総幅員	8.800m	
有効幅員	8.000m	
斜角	45° (河川との交差角=45°)	
平面線形	R=∞	
縦断勾配	不明	
活荷重	T L-20	
設計水平震度	—	
上部工形式	鋼単純桁橋	
下部工形式	躯体	重力式橋台
	基礎	—
	鉄筋	SD295
材料	コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$
適用示方書	昭和48年：道路橋示方書Ⅱ鋼橋編	
竣工年	昭和50年 12月	

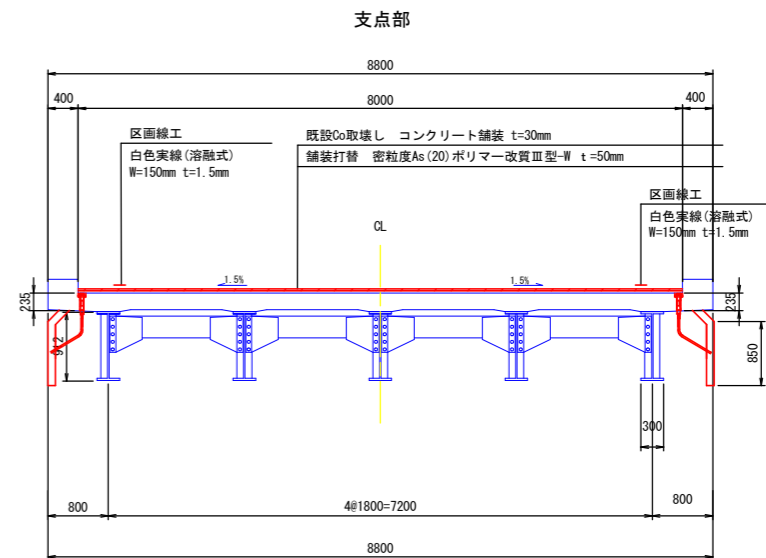
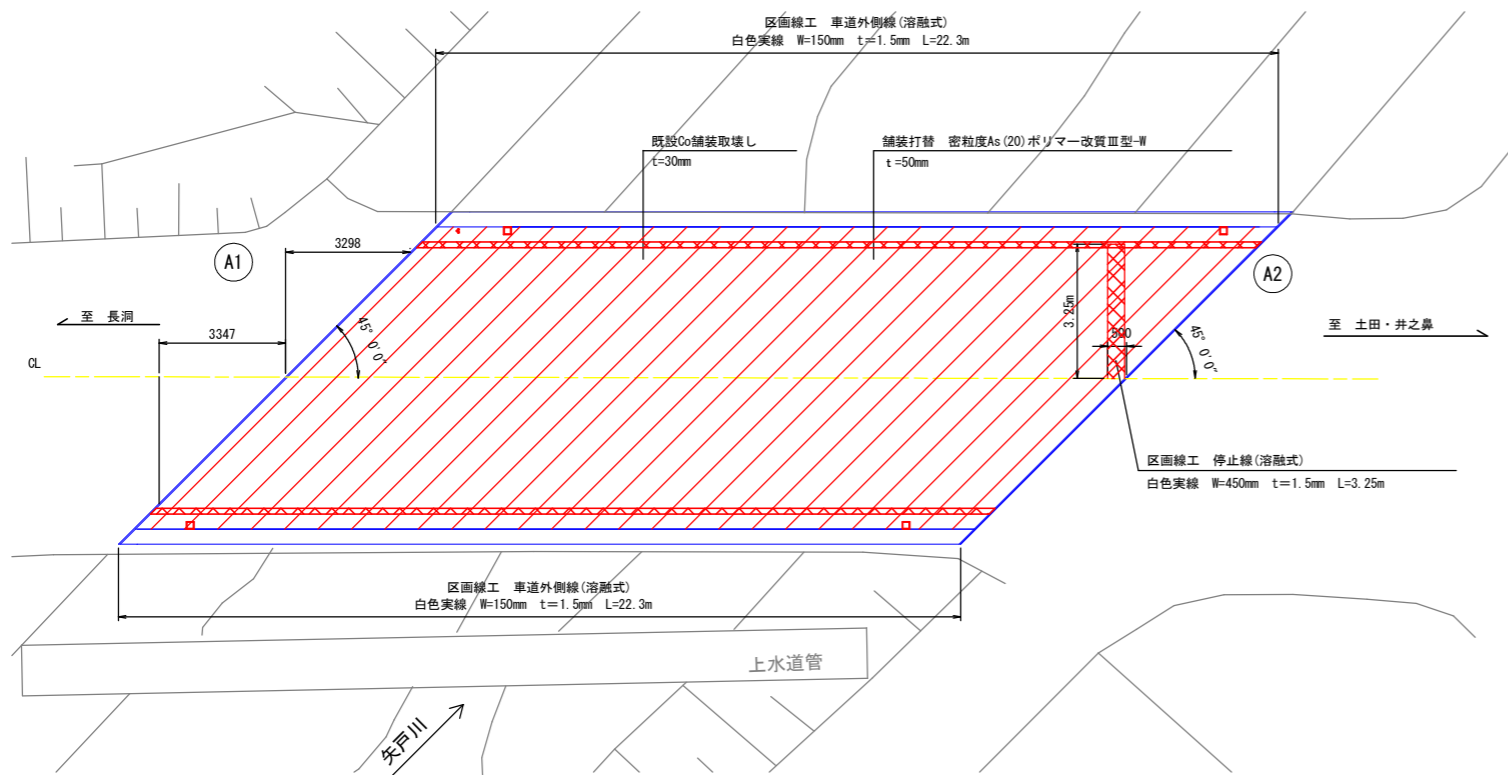
注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事
路線・河川名等	市道 21号線
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内
図面の種類	塩橋 補修一般図
縮尺	図示 図面番号 業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課

塩橋 舗装打替工

断面図 S = 1:50

平面図 S = 1:100



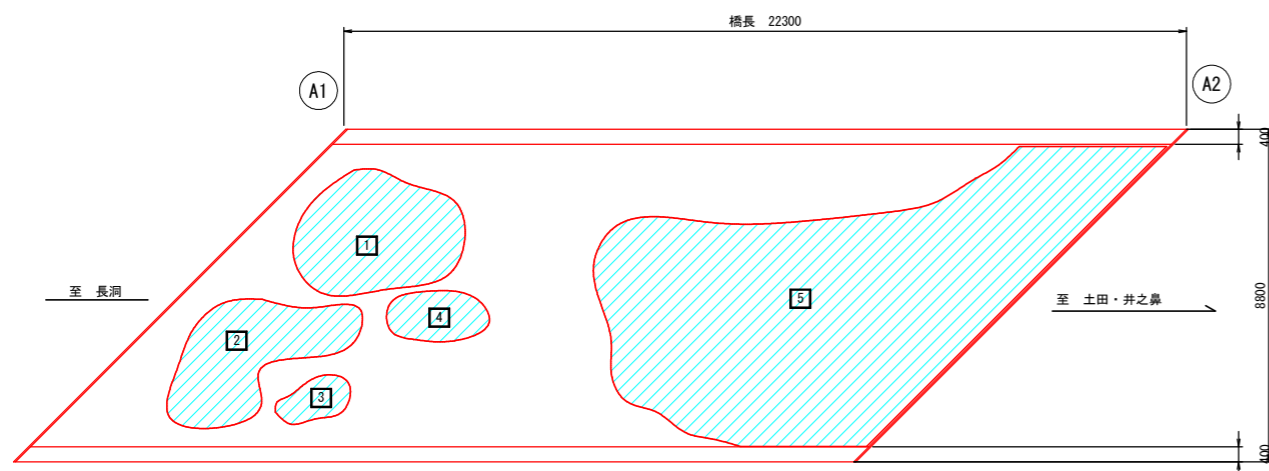
舗装打替え 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	摘要
既設Co取壊し	既設コンクリート舗装 t=30mm	m ²	100	
般運搬・処理	既設コンクリート舗装 t=30mm	m ³	3	
舗装打替え	密粒度As (20) ポリマー改質Ⅲ型-W t=50mm	m ²	100	

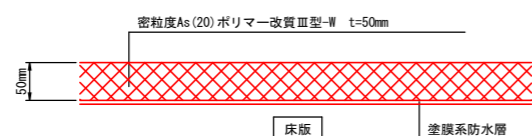
区画線工 100m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
車道外側線	溶融式 W=150mm t=1.5mm	m	100	
停止線	溶融式 W=450mm t=1.5mm	m	100	150mm×3回

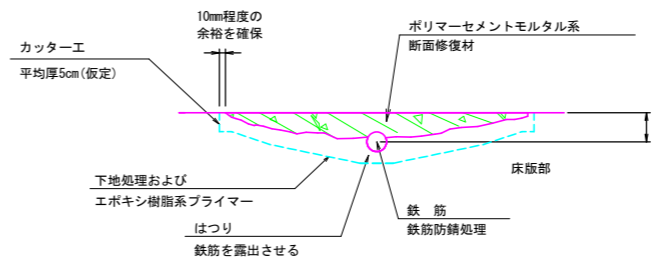
損傷位置図 (床版上面) S = 1:100



車道部舗装構成図



うき、剥離・鉄筋露出部
(鉄筋防錆処理)



断面修復 (床版上面)

部 材	NO.	損傷面積 (m ²)
床版 (上面)	1	11.755
	2	10.247
	3	1.762
	4	3.044
	5	65.705

はつり数量表 100m²当り

名称	単位	数量	備考
はつり	m ²	100	
般運搬処理	Co (無筋)	式 (m ³)	処分費を含む

断面補修数量表 100m²当り

名称	規格	単位	数量	備考
下地処理		m ²	100	鉄筋防錆材・プライマー含む
断面修復	ポリマーセメントモルタル	m ³	4	

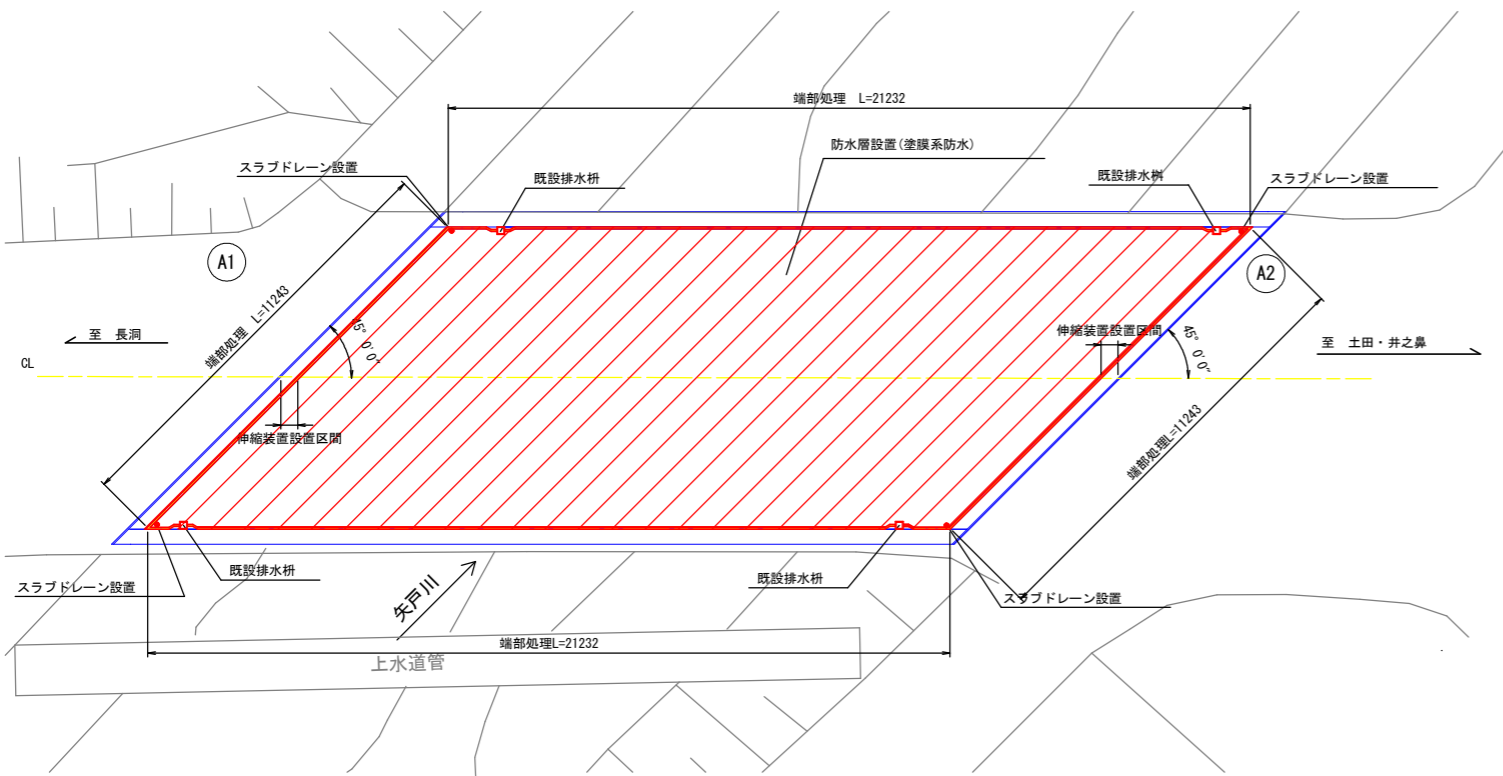
- 注 記
- 気温5℃以上で樹脂を取り扱うこと (但し、寒冷時用タイプ使用の場合を除く)。
 - コンクリート表面に結露等がないこと。
 - 施工時の河川、交通影響については、監督職員の承諾を得ること。

注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩橋内		
図面の種類	塩橋 舗装打替工		
縮 尺	図 示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		

塩橋 橋面防水工

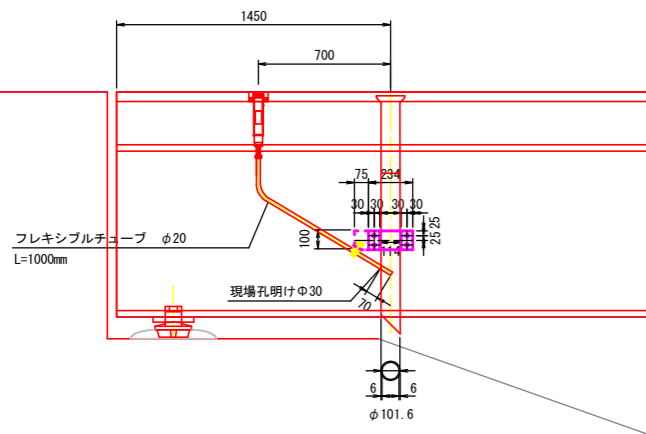
平面図 S = 1:100



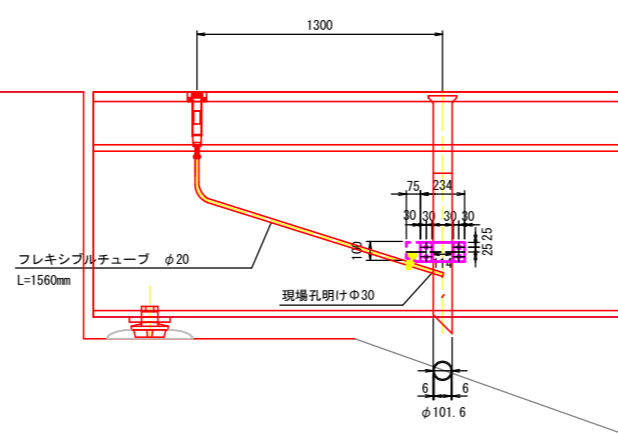
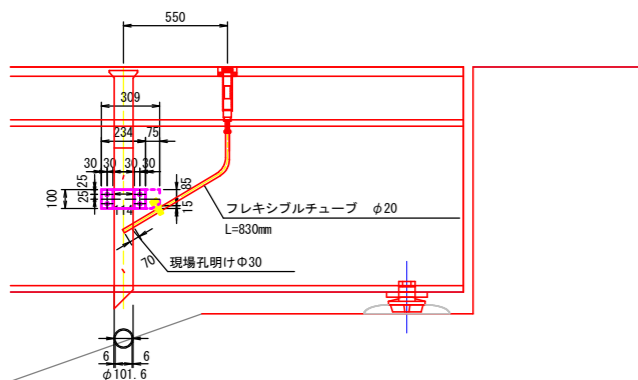
スラブドレーン取付図 S=1:20

A1橋台【上流側】

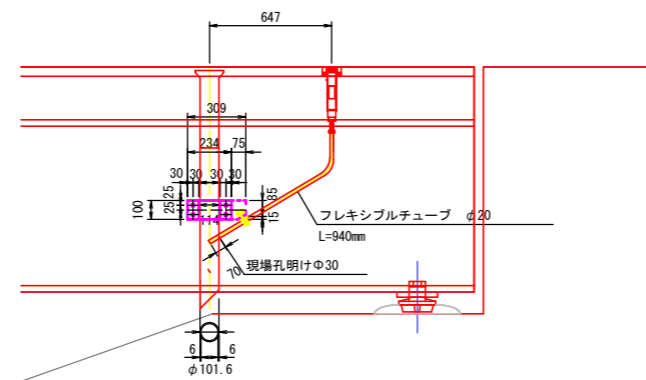
A1橋台【下流側】



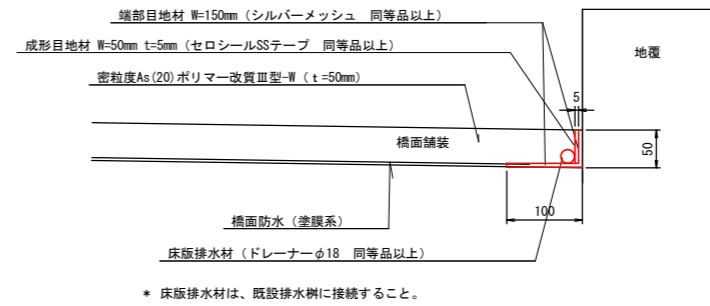
A2橋台【上流側】



A2橋台【下流側】



端部処理詳細図 S=1:5



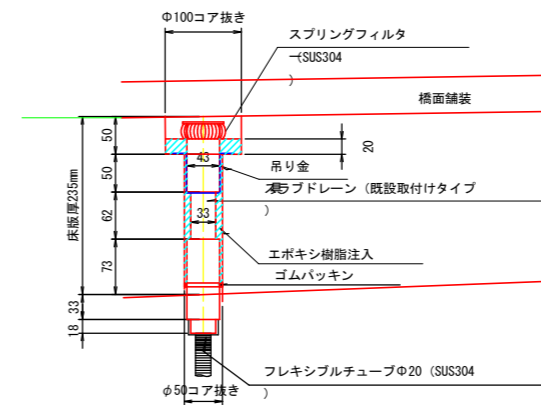
橋面防水(塗膜系) 100m² 当り

名称	規格	単位	数量	摘要
防水層設置	塗膜系防水	m ²	100	

端部処理 100m 当り

項目	規格	単位	数量	摘要
端部目地材	シルバーメッシュ同等品以上	m	100	
成形目地材	t=5mm セロシールSSテープ同等品以上	m	100	
床版排水材	ドレーナーφ18同等品以上	m	100	

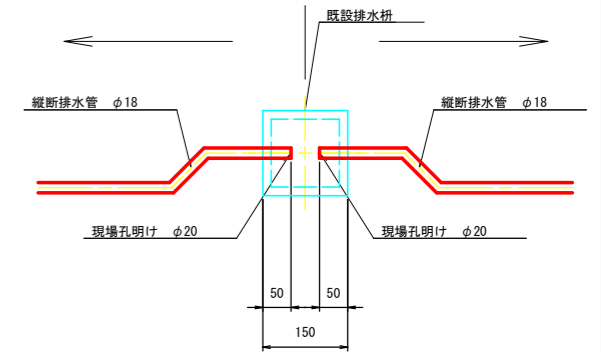
スラブドレーン取付詳細図



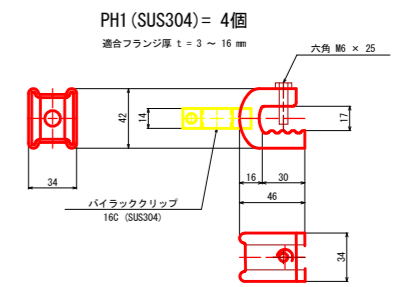
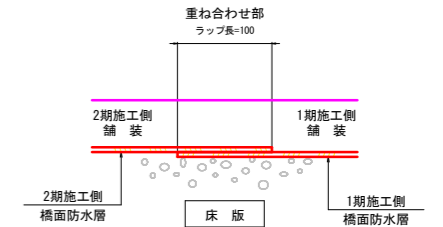
スラブドレーン設置工【A1橋台-上流側】 1箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
スラブドレーン	既設取付けタイプ	箇所	1	
コンクリート削孔	φ100	孔	1	
コンクリート削孔	φ50	孔	1	
グラウト	エポキシ樹脂	kg	0.335	1200kg/m ³
フレキシブルチューブ	φ20(SUS304)	m	1.080	

既設排水柵部
端部処理詳細図 S=1:5



橋面防水
重ね合わせ処理図 (参考図) S=1:4



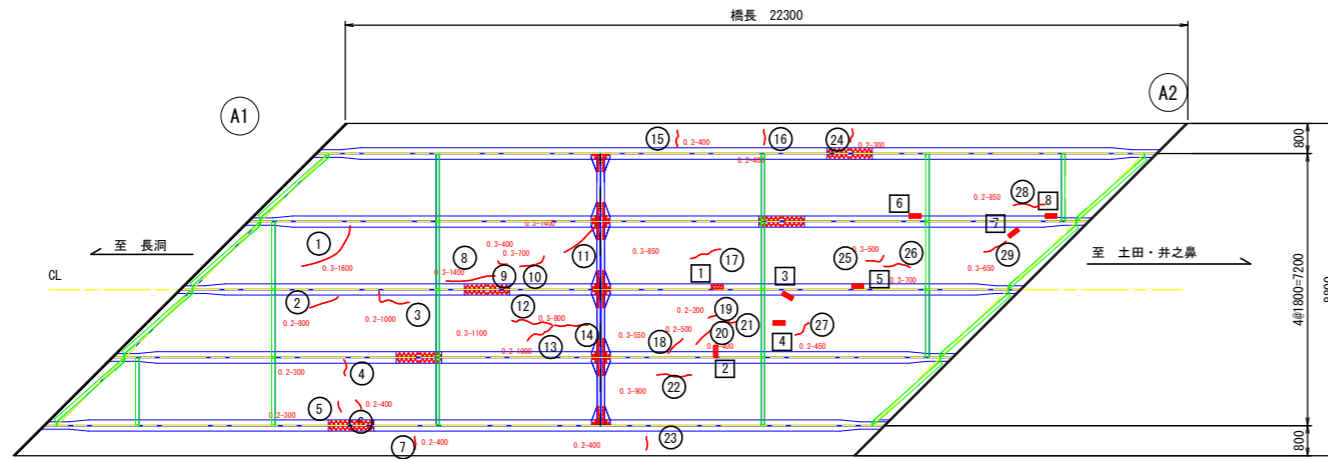
新設 取付金具
1箇所当り材料 計4箇所
1 - FB 100 x 6 x 354 (SS400)
1 - FB 100 x 6 x 279 (SS400)
4 - BN M12 x 40 <2-W付> (SS400)

注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

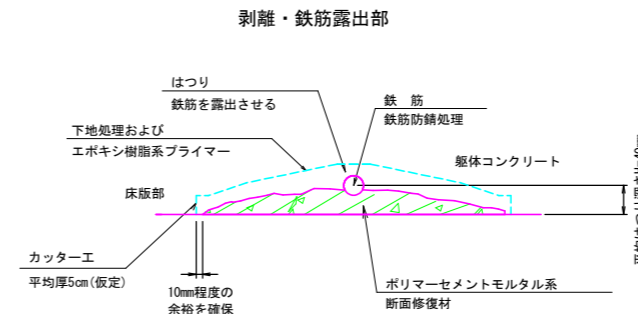
業務名/工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 橋面防水工		
縮尺	図示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		

塩橋 床版補修工 S=1:100

損傷位置図 (床版下面) S = 1:100



断面修復詳細図



はつり数量表 (100m 当り)

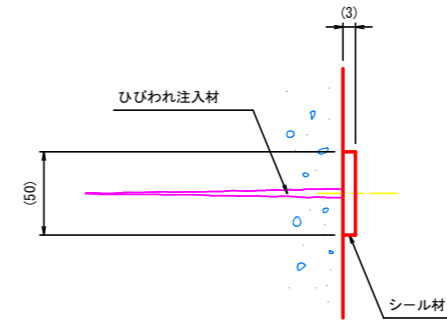
名称	規格	単位	数量	備考
はつり	平均はつり厚 t=40mm	m ²	100	積込み含む
搬送機処理	Co(無筋)	式(m ³)	1.5	処分費を含む

断面補修数量表 (100m 当り)

名称	規格	単位	数量	備考
下地処理		m ²	100	鉄筋防錆材・アラケ含む
断面修復	ポリマーセメントモルタル	m ³	4	

- 注 記
1. 気温5℃以上で樹脂を取り扱うこと (但し、寒冷時タイプ使用の場合を除く)。
 2. コンクリート表面に結露等がないこと。
 3. 施工時の河川、交通影響については、監督職員の承諾を得ること。

ひびわれ注入参考図 S=1:1



ひびわれ注入 (ひび割れ平均幅 0.26mm) 100m 当り

名称	規格	単位	数量	換算
注入材	エポキシ樹脂	kg	0.897	ひび割れ深さ 平均 D=50mm 1200kg/m ³
シール材	エポキシ樹脂	kg	29.325	1700kg/m ³
カッター工	平均厚 t=5m	m		

- ひびわれ注入工手順
1. ひびわれに沿って幅5cm程度ディスクサンダー等にて下地処理をおこなう。
 2. ひびわれ中心位置に注入パイプを30mm程度に取り付ける。
 3. ひびわれに沿って幅50mm厚3mm程度シール材にてシールする。
 4. 注入パイプを取り付けエポキシ樹脂系注入材を注入する。

- 注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。
- 注) 床版上面の不陸修正工については、舗装切削時に床版の損傷状況を確認の上、断面修復範囲を決定すること。想定として、舗装のうきと同程度の面積を数量に見込む。なお、損傷深さは床版上面鉄筋位置のt=40mmとする。

断面修復数量

部 材	NO.	形状(mm)
床版(下面)	1	150×50
	2	150×50
	3	150×50
	4	150×50
	5	150×50
	6	150×50
	7	150×50
	8	150×50

ひび割れ注入数量表

ひび割れ

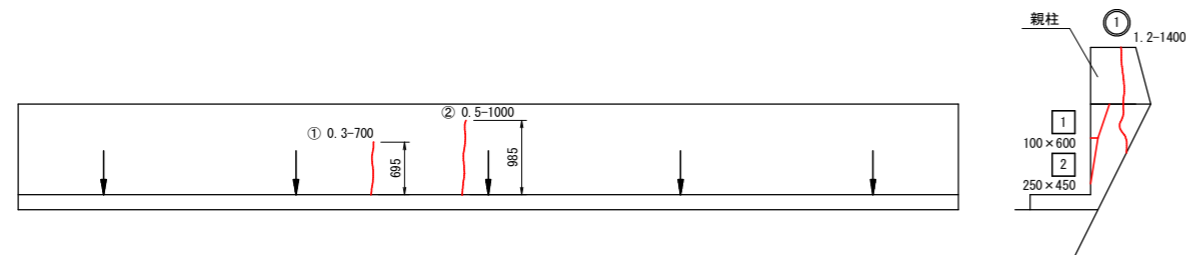
番号	部位	寸法 m	番号	部位	寸法 m	番号	部位	寸法 m
ひび割れ幅0.20~0.3mm								
1	床版下面	0.3-1600	11	床版下面	0.3-1400	22	床版下面	0.3-900
2	"	0.2-800	12	"	0.3-1100	23	"	0.2-400
3	"	0.2-1000	13	"	0.2-1000	24	"	0.2-300
4	"	0.2-300	14	"	0.3-800	25	"	0.3-500
5	"	0.2-300	15	"	0.2-400	26	"	0.3-700
6	"	0.2-400	16	"	0.2-400	27	"	0.2-450
7	"	0.2-400	17	"	0.3-850	28	"	0.2-850
8	"	0.3-1400	18	"	0.3-550	29	"	0.3-650
9	"	0.3-400	19	"	0.2-200			
10	"	0.3-700	20	"	0.2-500			
			21	"	0.3-400			

工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 床版補修工		
縮 尺	図 示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		

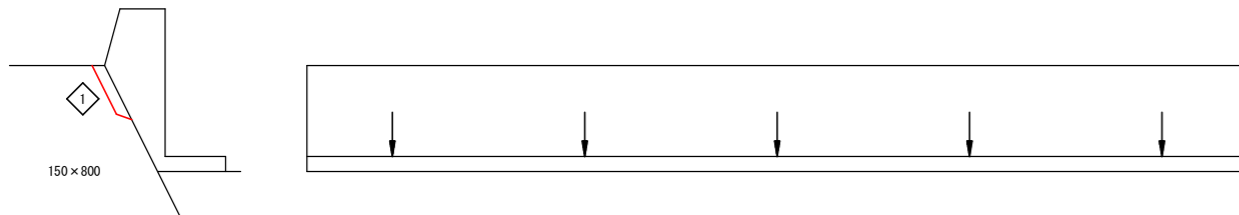
塩橋 下部工補修工 S = 1:50

断面修復詳細図 S=1:2

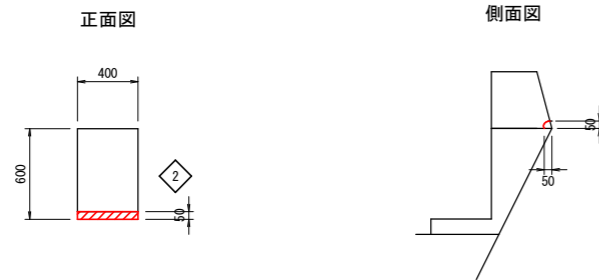
A1橋台



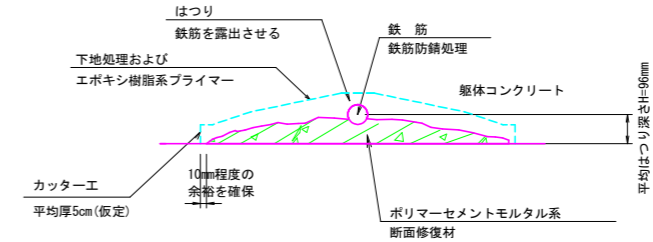
A2橋台



親柱 (A1橋台下流側)



うき、剥離・鉄筋露出部 (鉄筋防錆処理)



はつり数量表

名称	単位	数量	備考
はつり	m ²	100	
般運搬処理	Co(無筋)	式(m ³)	処分費を含む

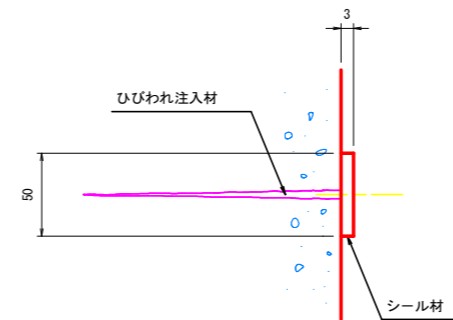
断面補修数量表

名称	規格	単位	数量	備考
下地処理		m ²	100	鉄筋防錆材・プライマー含む
断面修復	ポリマーセメントモルタル	m ³	9.6	

注 記

1. 気温5°C以上で樹脂を取り扱うこと(但し、寒冷時用タイプ使用の場合を除く)。
2. コンクリート表面に結露等がないこと。
3. 施工時の河川、交通影響については、監督職員の承諾を得ること。

ひびわれ注入参考図 S=1:1



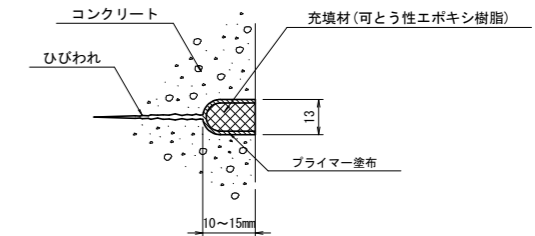
ひびわれ注入数量表(平均ひび割れ幅 0.42mm)

名称	規格	単位	施工数量	備考
注入材	エポキシ樹脂系	kg	1.449	1200kg/m ³
シール材	エポキシ樹脂系	kg	29.325	1700kg/m ³

ひびわれ注入施工手順

1. ひびわれに沿って幅5cm程度ディスクサンダー等にて下地処理をおこなう。
2. ひびわれ中心位置に注入パイプを30cm程度に取り付ける。
3. ひびわれに沿って幅50mm厚3mm程度シール材にてシールする。
4. 注入パイプを取り付けエポキシ樹脂系注入材を注入する。

ひびわれ充填参考図 S=1:1



ひびわれ充填

名称	規格	単位	数量	摘要
Uカット		m	100	幅1.0mm、深さ10~15mm
プライマー	エポキシ樹脂	kg	0.43	0.10kg/m ²
充填材	可とう性エポキシ樹脂	kg	27.300	1400kg/m ³
般運搬処理	Co(無筋)	式(m ³)	0.02	

断面修復数量表

番号	部位	寸法 m
①	A2	150×800
②	A1	50×400

断面修復数量表

番号	部位	寸法 m
①	A1	100×600
②	A1	250×450

ひび割れ注入数量表

番号	部位	寸法 m
ひび割れ幅0.3~0.5mm		
①	A1	0.3m~0.7m
②	A1	0.5m~1.0m

ひび割れ充填数量表

番号	部位	寸法 m
ひび割れ幅1.2mm		
①	A1	1.4m

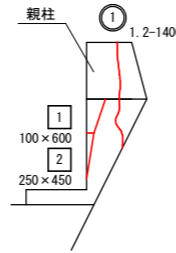
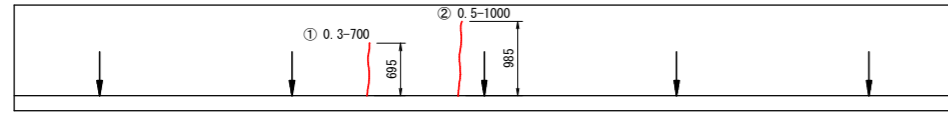
注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事
路線・河川名等	市道 21号線
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内
図面の種類	塩橋 下部工補修工
縮 尺	図 示 図面番号 業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課

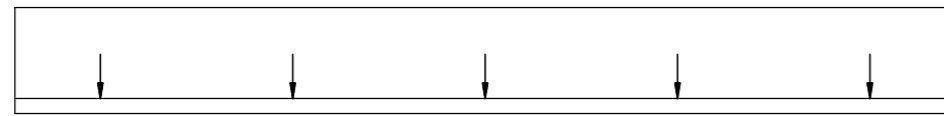
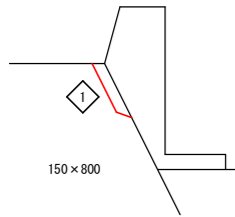
塩橋 下部工補修工 S = 1:50

断面修復詳細図 S=1:2

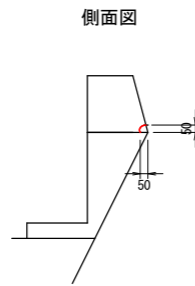
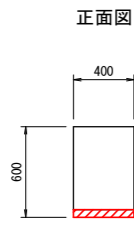
A1橋台



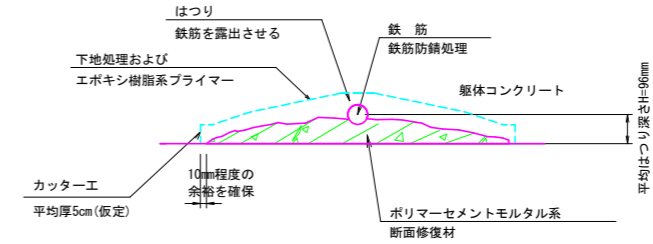
A2橋台



親柱 (A1橋台下流側)



うき、剥離・鉄筋露出部 (鉄筋防錆処理)



はつり数量表

名称	単位	数量	備考
はつり	m ²	100	
般運搬処理	Co(無筋)	式(m ³)	処分費を含む

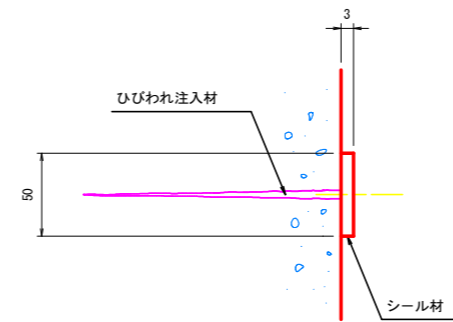
断面補修数量表

名称	規格	単位	数量	備考
下地処理		m ²	100	鉄筋防錆材・プライマー含む
断面修復	ポリマーセメントモルタル	m ³	9.6	

注記

1. 気温5°C以上で樹脂を取り扱うこと(但し、寒冷時用タイプ使用の場合を除く)。
2. コンクリート表面に結露等がないこと。
3. 施工時の河川、交通影響については、監督職員の承諾を得ること。

ひびわれ注入参考図 S=1:1



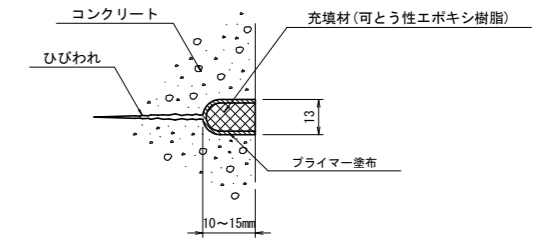
ひびわれ注入数量表(平均ひび割れ幅 0.42mm)

名称	規格	単位	施工数量	備考
注入材	エポキシ樹脂系	kg	1.449	1200kg/m ³
シール材	エポキシ樹脂系	kg	29.325	1700kg/m ³

ひびわれ注入施工手順

1. ひびわれに沿って幅5cm程度ディスクサンダー等にて下地処理をおこなう。
2. ひびわれ中心位置に注入パイプを30cm程度に取り付ける。
3. ひびわれに沿って幅50mm厚3mm程度シール材にてシールする。
4. 注入パイプを取り付けエポキシ樹脂系注入材を注入する。

ひびわれ充填参考図 S=1:1



ひびわれ充填

名称	規格	単位	数量	摘要
Uカット		m	100	幅1.0mm、深さ10~15mm
プライマー	エポキシ樹脂	kg	0.43	0.10kg/m ²
充填材	可とう性エポキシ樹脂	kg	27.300	1400kg/m ³
般運搬処理	Co(無筋)	式(m ³)	0.02	

断面修復数量表

番号	部位	寸法 m
①	A2	150×800
②	A1	50×400

断面修復数量表

番号	部位	寸法 m
①	A1	100×600
②	A1	250×450

ひび割れ注入数量表

番号	部位	寸法 m
ひび割れ幅0.3~0.5mm		
①	A1	0.3m~0.7m
②	A1	0.5m~1.0m

ひび割れ充填数量表

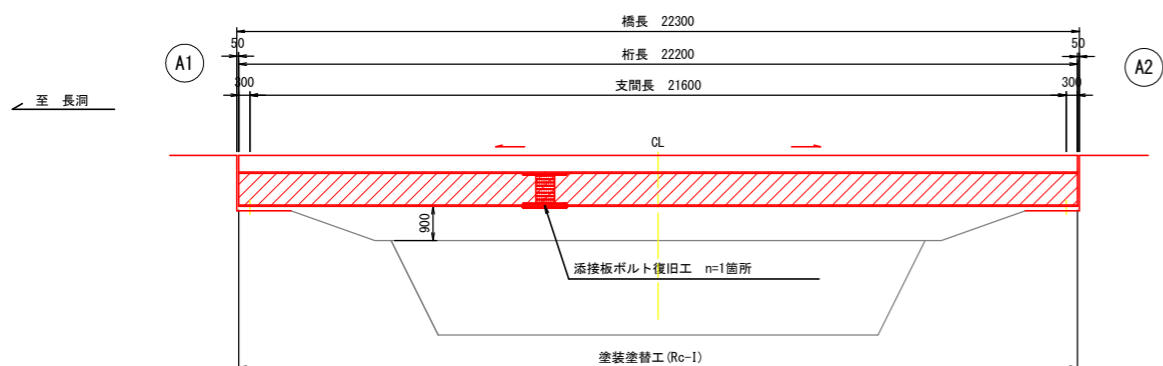
番号	部位	寸法 m
ひび割れ幅1.2mm		
①	A1	1.4m

注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

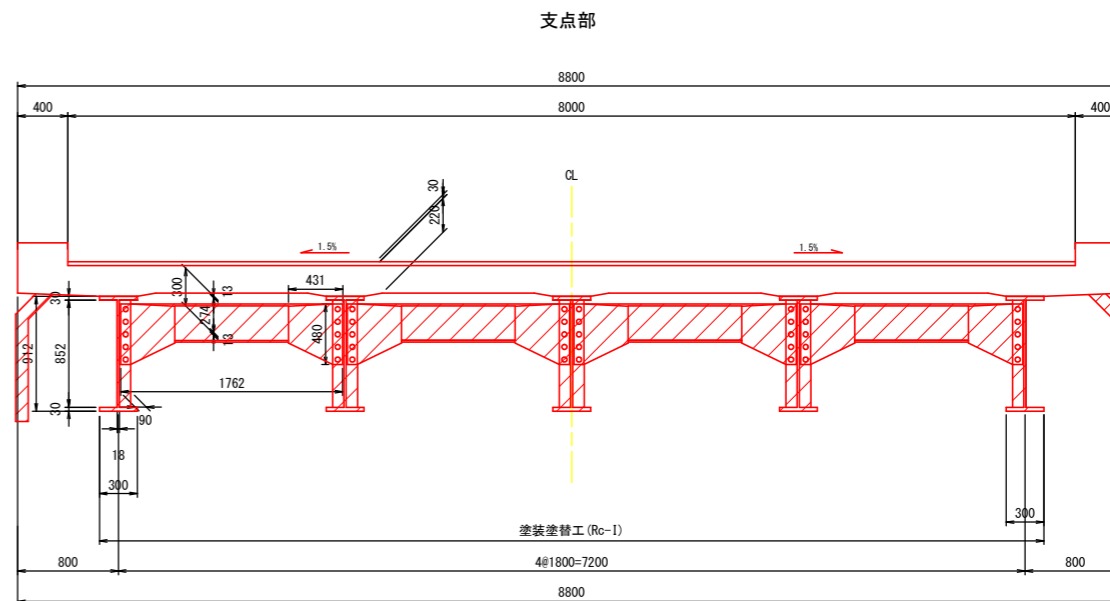
工事名	平成29年度 塩橋補修工事
路線・河川名等	市道 21号線
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内
図面の種類	塩橋 下部工補修工
縮尺	図示 図面番号 業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課

塩橋 塗装塗替工

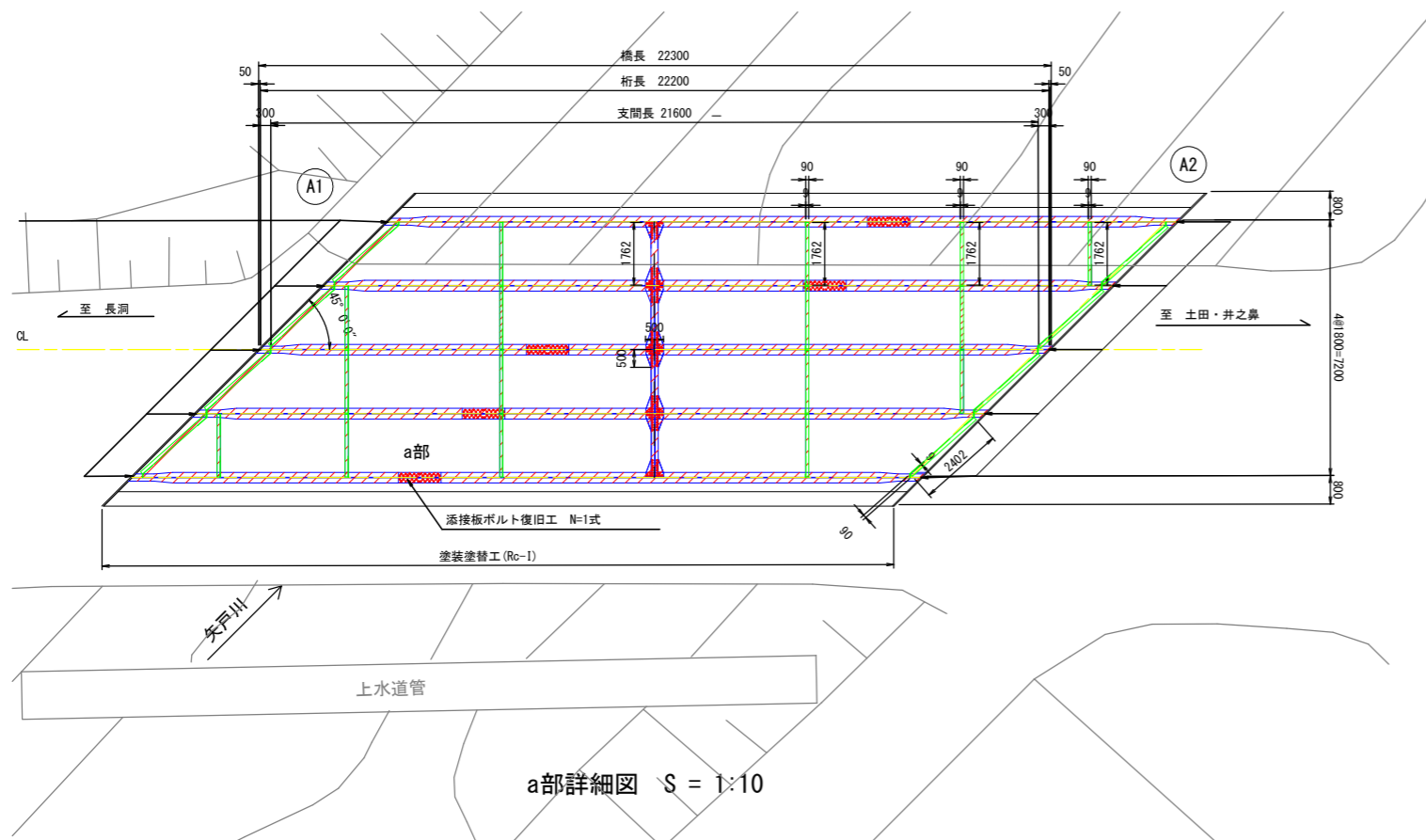
側面図 S = 1:100



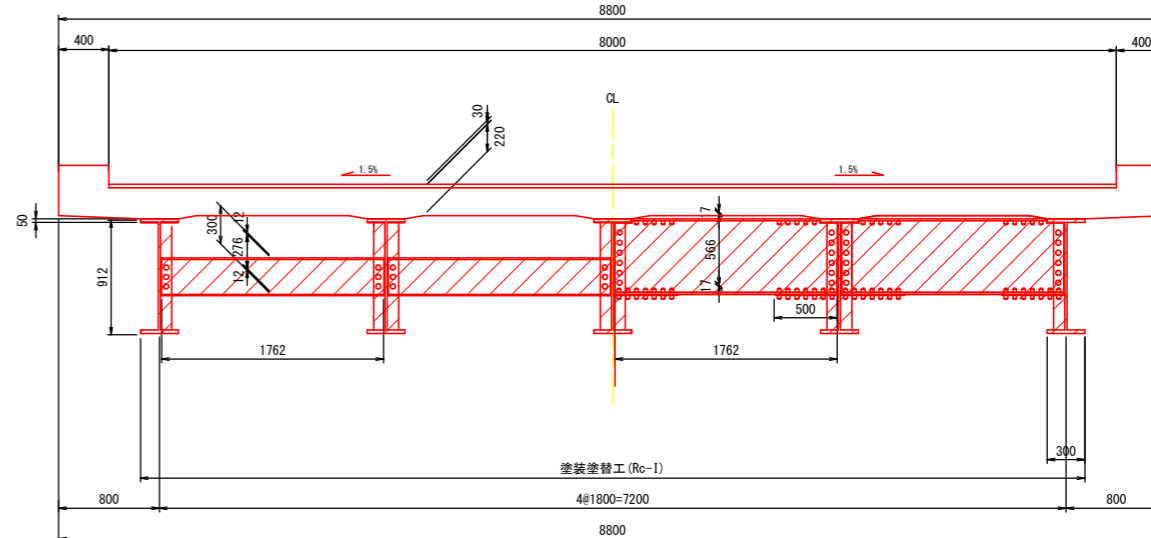
断面図 S = 1:30



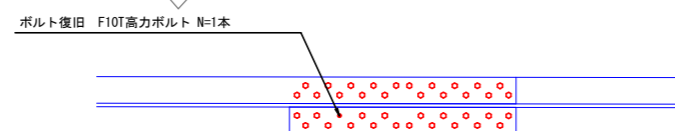
平面図 S = 1:100



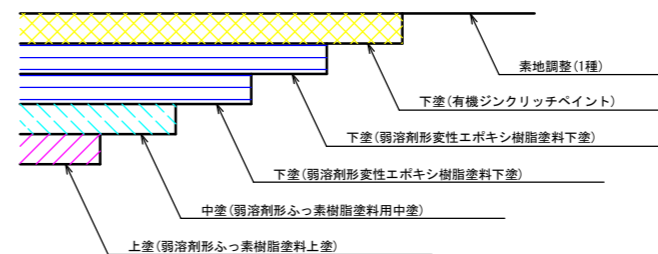
中間部 (左側)・分配横桁 (右側)



a部詳細図 S = 1:10



Rc-I 塗装工程図



塗装仕様 (Rc-I)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	目標膜厚 (μm)	塗装方法
素地調整	1種			
下塗	有機ジクロリッチペイント	600	75	スプレー
下塗	弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	スプレー
下塗	弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	60	スプレー
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	スプレー
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	25	スプレー

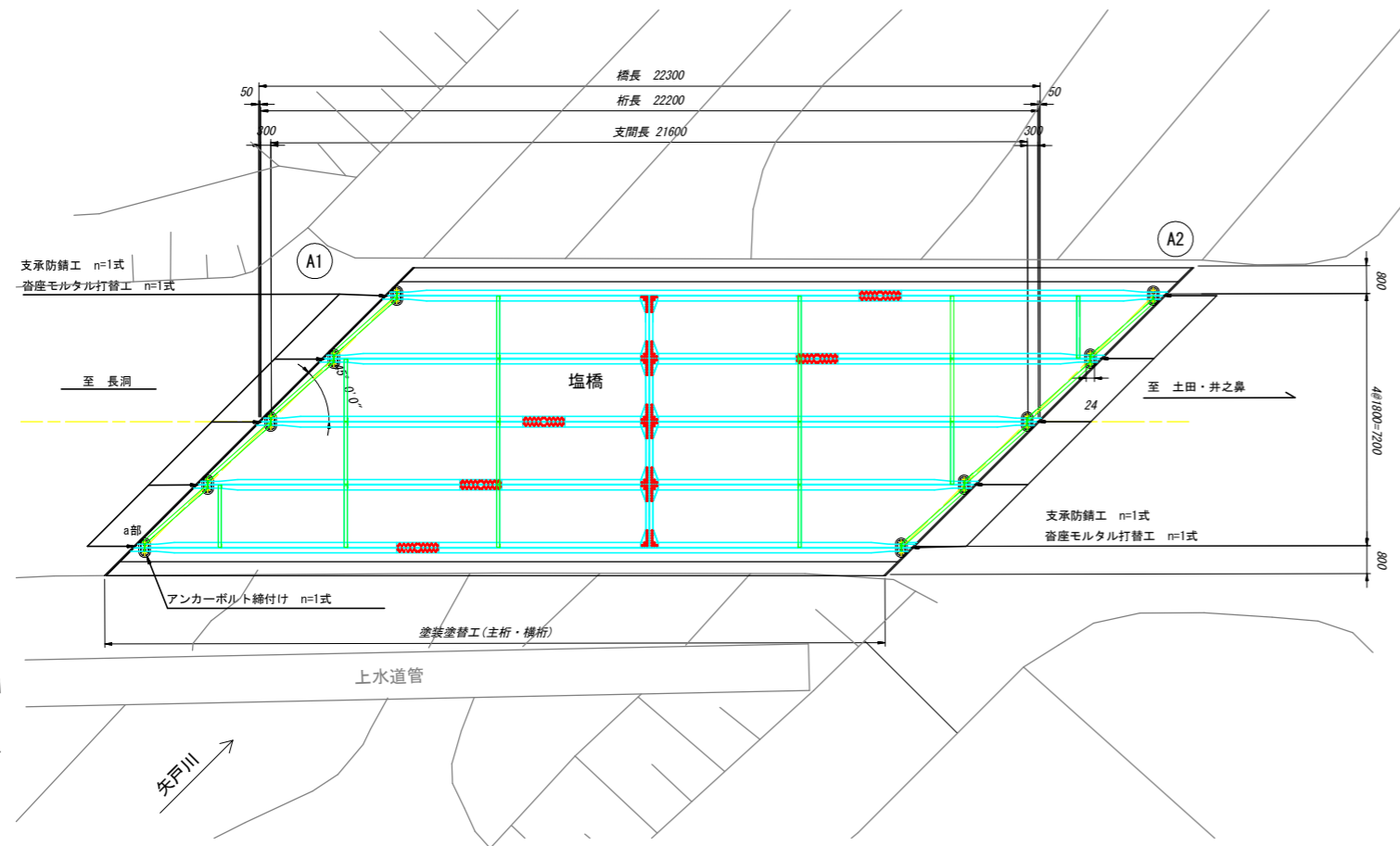
注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 塗装塗替工		
縮尺	図示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		

塩橋 支承補修工

沓座モルタル打替え工 S=1/10

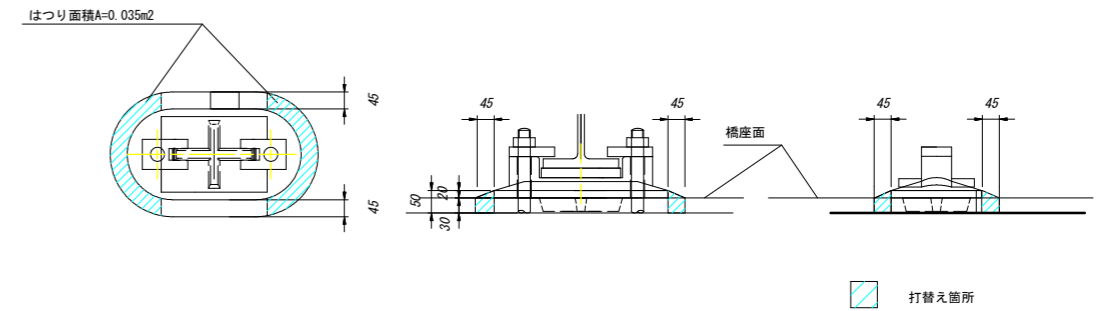
補修位置図 S=1:100



平面図 S=1/10

正面図 S=1/10

側面図 S=1/10



沓座モルタル打替工

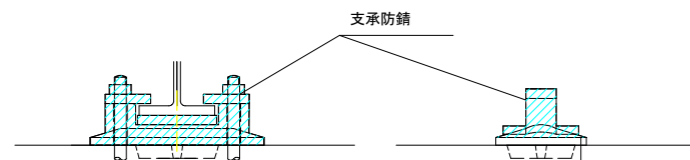
100箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
はつり	H=50mm	m ³	0.18	敷処分含む
モルタル充填	無収縮モルタル	m ³	0.18	プレミックス

支承防錆工 S=1:10

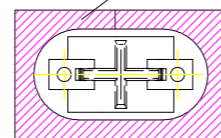
正面図 S=1/10

側面図 S=1/10



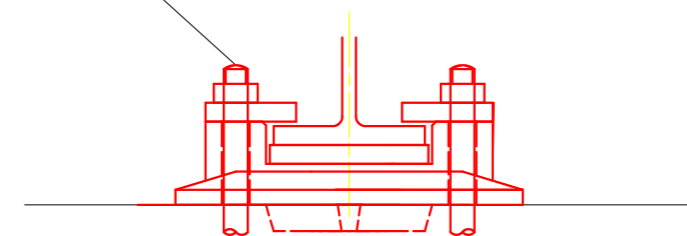
支承防錆箇所

橋座面清掃 A=0.0835m²



a部詳細図 S=1:5

アンカーボルト締付け N=1本

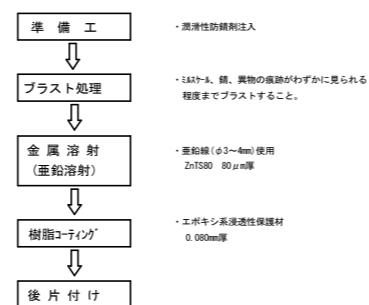


注) アンカーボルトの締付けは、支承防錆工の前に行うこと。

支承防錆工数量表

名称	規格	単位	数量	備考
潤滑剤	二硫化モリブデン溶液	L	0.1	
研掃剤	一般用	kg	60.0	
溶射地金	亜鉛線(7%合金線)	kg	1.0	
上塗り塗料	浸透性珪砂樹脂塗料	kg	1.0	
金属溶射	亜鉛メッキ	基	1	50t番

支承防錆フローチャート



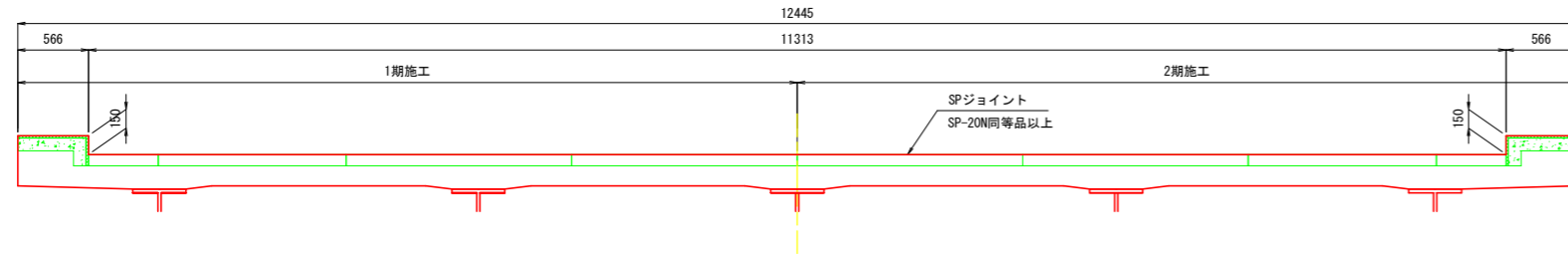
注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 支承補修工		
縮尺	図示	図面番号	業之内
会社名	株式会社 東京建設コンサルタント		
事務所名	可児市 建設部 土木課		

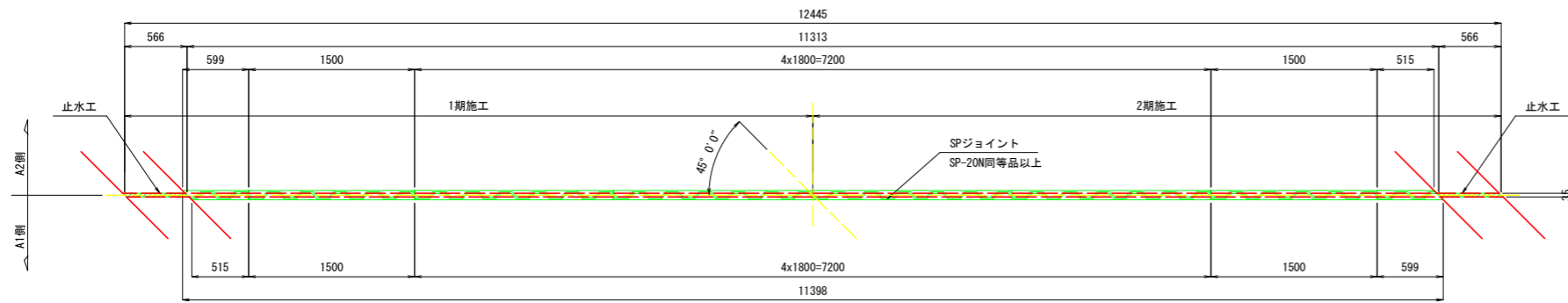
塩橋 伸縮装置詳細図(その1)

S = 1:30

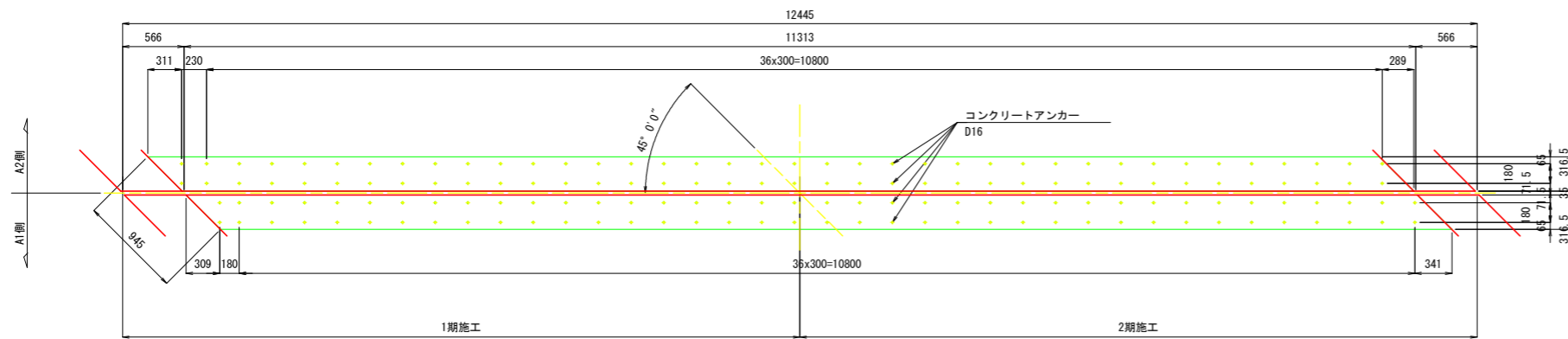
横断面図



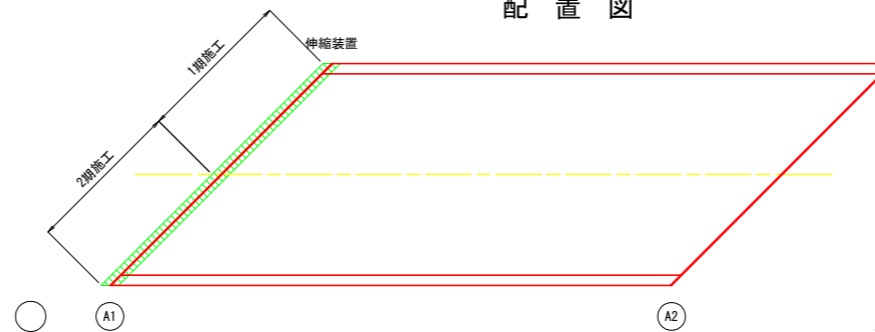
平面図



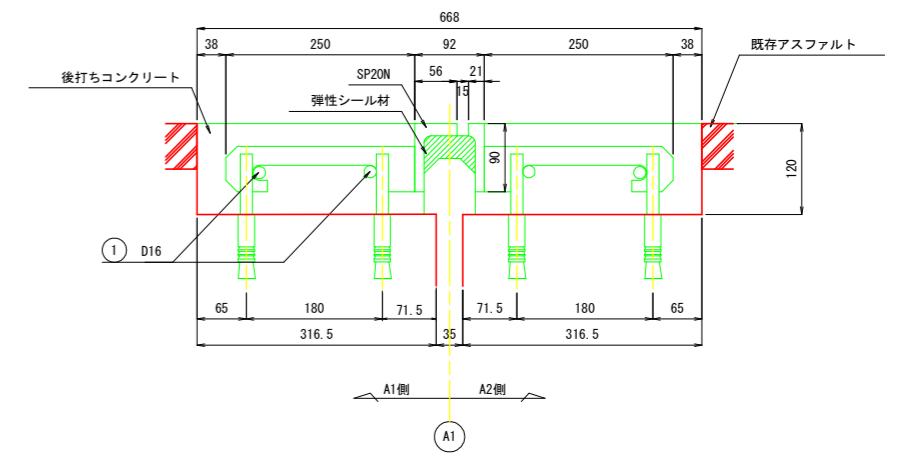
平面図



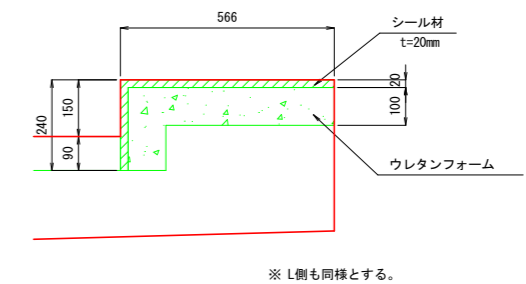
配置図



断面図 S=1:5

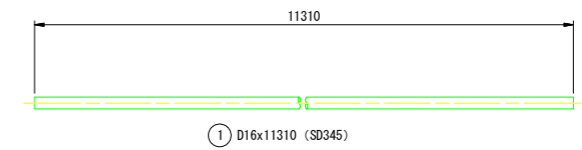


地覆部詳細図 S=1:10

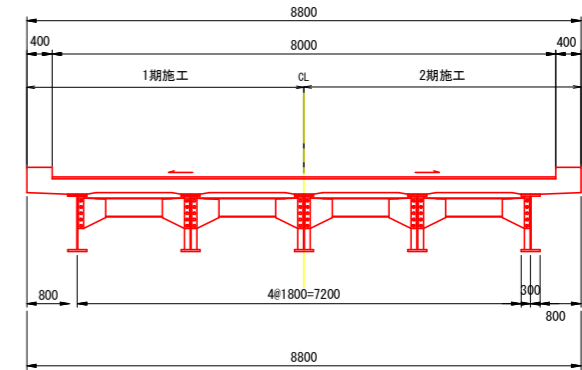


※ L側も同様とする。

補強鉄筋加工図 S=1:5



伸縮装置割付図



材料表

品名	仕様・規格	単位	A1	備考
伸縮装置	SP20N同等品以上	m	11.398	本体、アンカープレート、シール材一式含む
補強鉄筋	① 4-D16x11310	kg	71	SD345
コンクリートアンカー	D16	本	152	
後打ちコンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.8	
地覆部止水工	シール材	?	1.1	t=20mm
	ウレタンフォーム	m	1.3	50x100

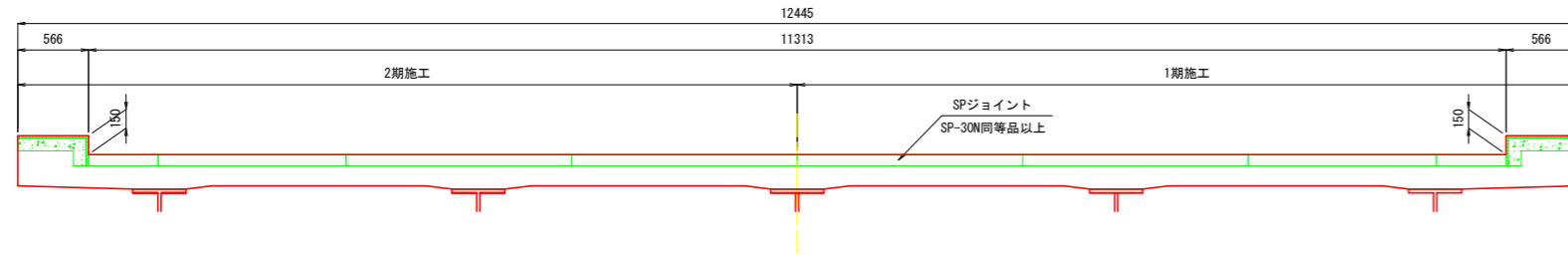
注) 施工に先立ち現地調査を行い、図面寸法を確認すること。
伸縮装置は、道路中心より片側ずつ施工する。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事
路線・河川名等	市道 21号線
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩橋内
図面の種類	塩橋 伸縮装置詳細図(その1)
縮尺	図示 図面番号 業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課

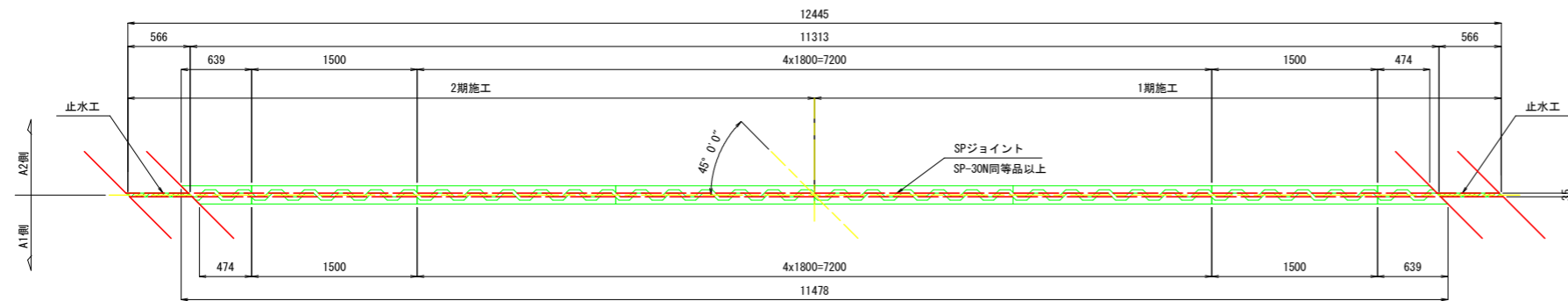
塩橋 伸縮装置詳細図(その2)

S = 1:30

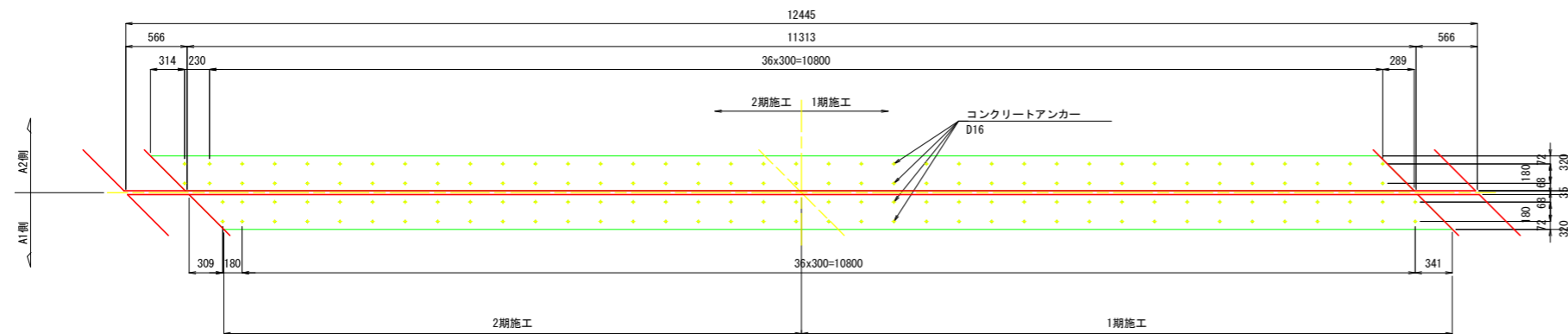
横断面図



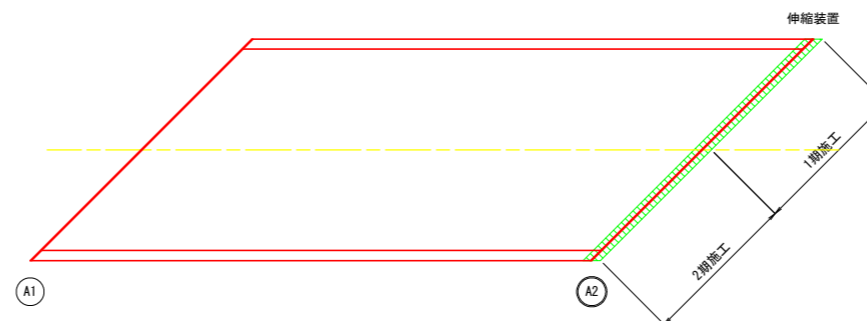
平面図



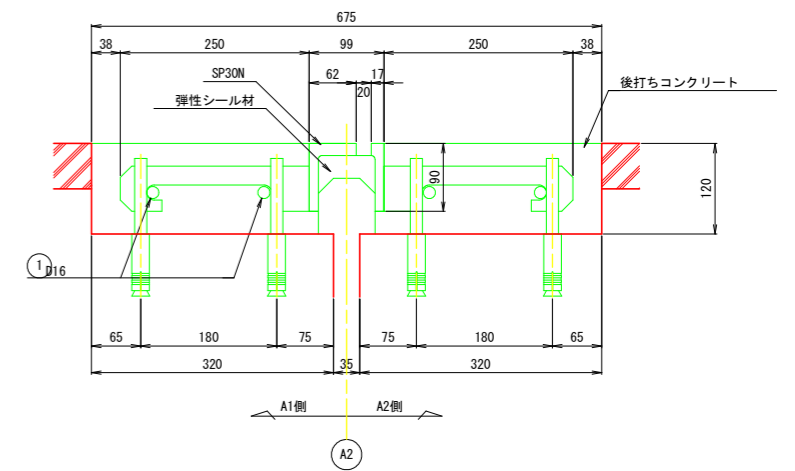
平面図



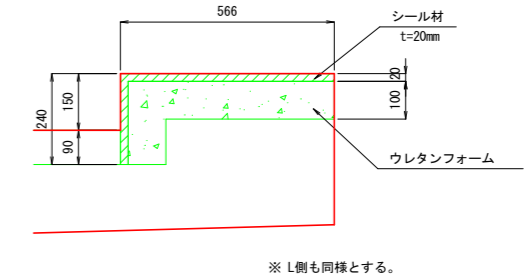
配置図



断面図 S=1:5

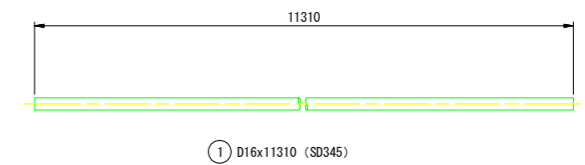


地覆部詳細図 S=1:10



※ L側も同様とする。

補強鉄筋加工図 S=1:5



材料表

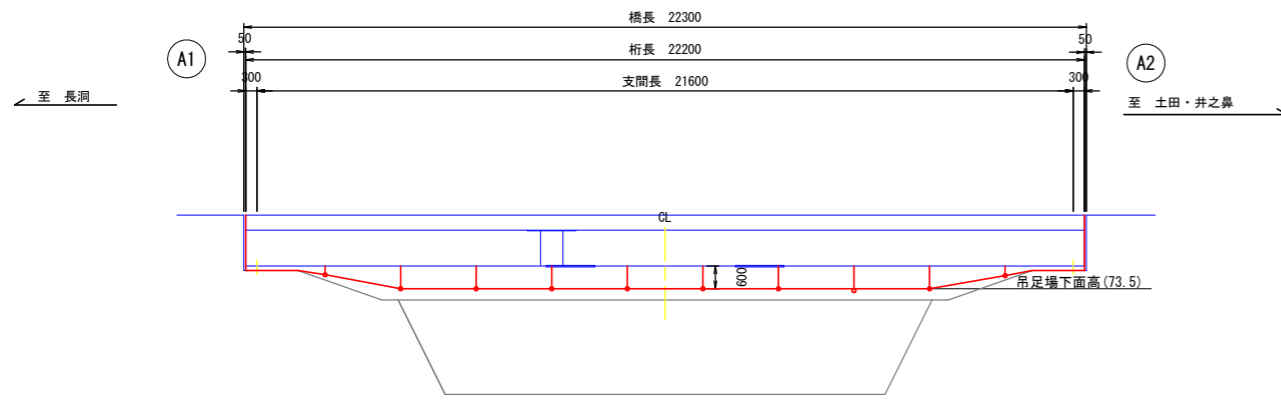
品名	仕様・規格	単位	A2	備考
伸縮装置	SP30N同等品以上	m	11.478	本体、アンカープレート、シール材一式含む
補強鉄筋	① 4-D16x11310	kg	71	SD345
コンクリートアンカー	D16	本	152	
後打ちコンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.8	
地覆部止水工	シール材	?	1.1	t=20mm
	ウレタンフォーム	m	1.3	50x100

注) 施工に先立ち現地調査を行い、図面寸法を確認すること。
伸縮装置は、道路中心より片側ずつ施工する。

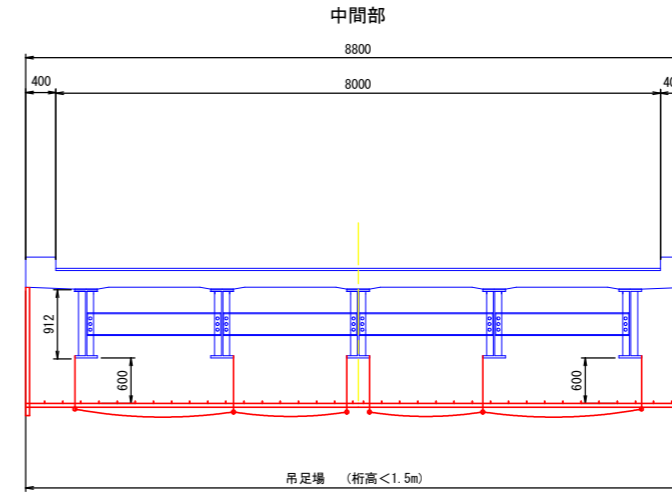
工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 伸縮装置詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		

塩橋 足場工要領図 (参考図)

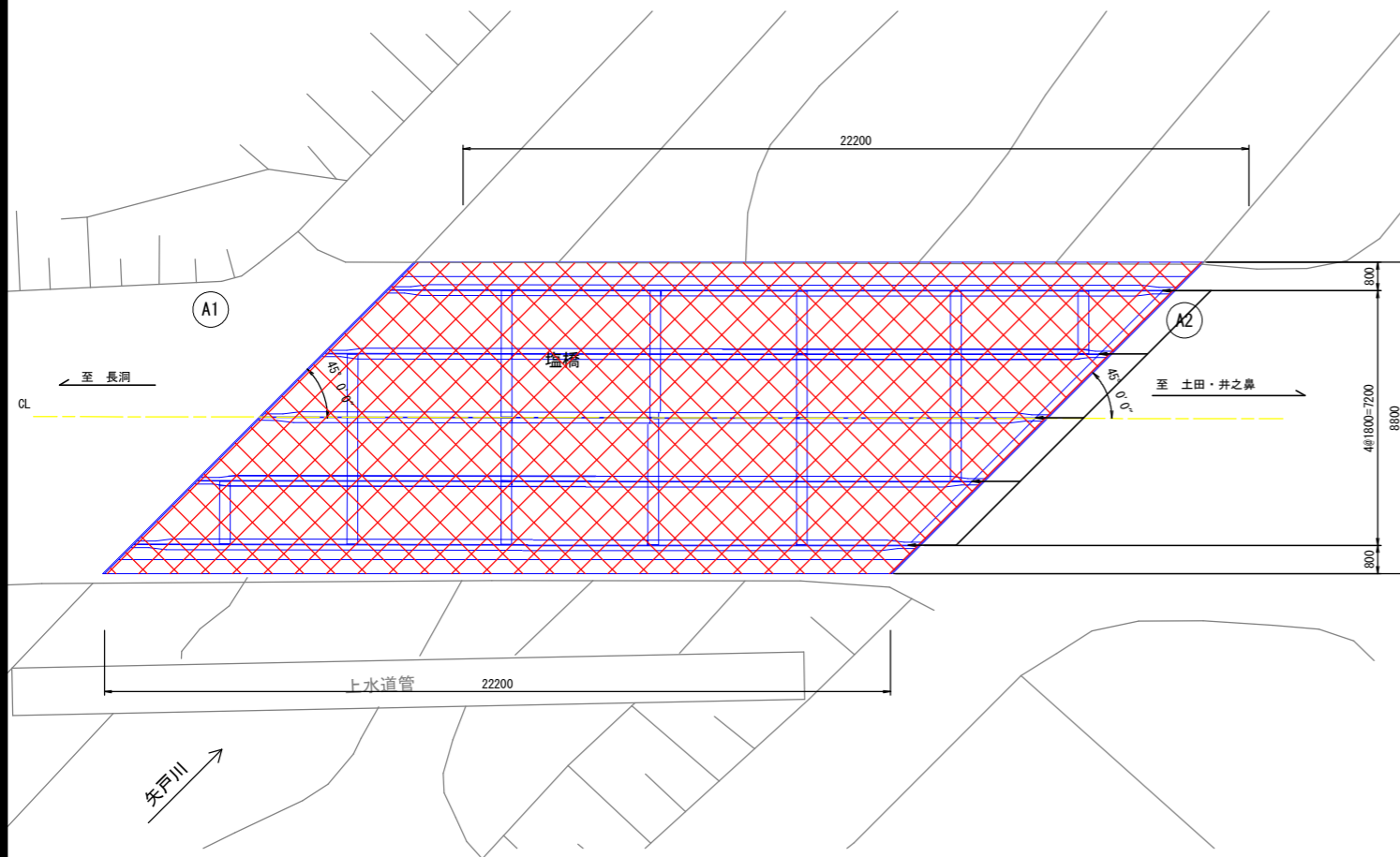
側面図 S = 1:100



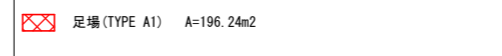
断面図 S = 1:50



平面図 S = 1:100



凡例



注) 本図面は、橋梁台帳及び現地簡易計測結果に基づき作成したものである。施工に際し、現地寸法を確認の上、実施すること。

工事名	平成29年度 塩橋補修工事		
路線・河川名等	市道 21号線		
施工箇所名	岐阜県 可児市 塩地内		
図面の種類	塩橋 足場工要領図 (参考図)		
縮尺	図示	図面番号	業之内
事務所名	可児市 建設部 土木課		